

綾部市教育委員会 会議録

1	会議開催の日時	平成26年11月28日(木) 午前10時30分～12時	
2	出席委員の氏名	委員長	片山 祥 司
		委員	山 田 昭
		委員	赤 井 信 吾
		委員	四月朔日 伸子
3	出席した者の氏名	教育長	足 立 雅 和
		教育部長	家 元 優
		教育部参事	小 林 治
		学校教育課長	飯 室 誠
		社会教育課長	山 西 やよい
		文化・スポーツ振興課	村 上 哲 也
		学校教育課管理担当	斉 藤 さおり
部 長	<p>11月の定例教育委員会議を始めます。本日は、午後に竣工しました上林小・中学校の見学と中学生英語サミットの参観の日程を組んでおります。長時間となりますがよろしくお願ひします</p> <p>それでは、委員長、よろしくお願ひします。</p>		
委 員 長	<p>では11月の定例教育委員会議を始めます。まず前回の議事録の確認をお願ひします。</p>		
委 員	<p>(承認)</p>		
委 員 長	<p>次に教育長の活動報告をお願ひします。</p>		
教 育 長	<p>(八田中学校、綾部中学校、豊里中学校の文化祭、中学校連合音楽祭、小学校音楽交流会、京都府教育功労者表彰、私市円山古墳まつり、綾部市人権教育研究集会、綾部市太鼓協議会、死亡叙位伝達、綾部中学校オープンキャンパス、綾高東祭、いじめ問題対策推進委員会、いじめ問題連絡協議会、あやべ人権フェスタ2014、京都府社会教育研究大会、教育委員会議、上林小中学校見学、綾部中学生英語サミット、なかよし幼稚園スペシャル、市民駅伝競走大会、行政懇談会、12月議会、校園長会議、人権を考えるセミナー、教育委員感謝状贈呈・辞令交付式、綾部市民合唱祭、入学支度金面接について説明)</p>		
委 員 長	<p>では、付議事項について説明をお願ひします。</p>		
部 長	<p>(議第21号 綾部市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について</p> <p>議第22号 綾部市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正について</p> <p>議第23号 綾部市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例施行</p>		

	規則の一部改正について、まとめて説明)
山田委員	私学へ行っている児童はありますか。
部長	小学生ではありません。
委員長	財政的な負担が増えますが、国の補助金等の裏付けはありますか。
教育長	財源は消費税の値上げ分です。先送りしましたが。
部長	市は一律月額4,000円で預かっていますが、それも見直そうということで、夏休みだけ受け入れた場合、土曜日も受け入れた場合も含めて、平成27年度に料金の見直しをします。
赤井委員	在籍数分の受入数といえば、6年生まで受け入れるとなれば結構多いでしょう。
部長	増えると思います。4年生までが6年生までになるので単純計算で1.5倍になります。
山田委員	放課後学級があつて放課後子ども教室があることになると、子どもは放課後学級がベースで、そこから子ども教室に出かけることになるのですか。
四月朔日委員	放課後子ども教室は、放課後学級に行っていない子も行くのです。
山田委員	放課後子ども教室は全校で行っていますか。
教育長	全校です。
山田委員	放課後学級も全校になるのですか。
教育長	上林小、西八田小、志賀小はありません。
部長	要望が出てきたら開設について検討します。運営をしていかなければなりませんし、10人以上の児童を確保しないと補助金が出ませんので、将来にわたって10人を確保しなければなりません。
教育長	物部小も4年生までなら10人いなかったのですが、6年生までになりますので10人確保できました。
部長	村部にとっては、6年生までにすることで10人が確保できるのですが、街中がそうとなかなか厳しいものがあります。
山田委員	ここで雇う指導員の方の報酬はどれくらいですか。
部長	直営の場合、主任で14万円、嘱託職員で13万円、臨時職員は日額6,300円です。委託の場合は応分の費用を委託料としてお支払しています。
山田委員	委託先は。
部長	綾東保育園、豊里保育園、吉美福祉会、せんだん苑保育園です。
四月朔日委員	安全に保護できる場所を作るということで、そこで教育をするわけではないですね。
部長	はい。
委員長	地域の方にボランティアで来てほしいということが言えたらいいですね。
赤井委員	地域の雇用にはつながるでしょうね。
部長	今回の改正は、来年から綾部、中筋を除いた地域で6年生まで受け入れるということと物部を開設するというのが主です。綾部、中筋の件や夏休み、土曜日の課題は27年度中かけて検討します。

委員長 学力が低い地域の改善の取り組みの新聞記事を読んで、親と学校が結びついて、親がしっかり子育てをするためには、学校とPTAだけでやりにくい部分もあるので、地域に関わることも効果があるのではないかと考えました。そういうことが、この事業がスタートするときにできればよいと思います。誰かがずっと見てくれているという雰囲気を作ることが大事なかなと思います。

赤井委員 仕事として手当をもらっているからということもありますが、それ以上に、地域の子を自分たちで面倒を見ているという思いを持つことが良いかもしれないですね。委託でない場合は市が全て担当するのですね。

部長 市が直営で嘱託職員、臨時職員を雇います。

赤井委員 その人たちはその地域の人とは限らないのですね。

部長 そうです。

赤井委員 地域で募集したら何人かはあるのではないですか。

山西課長 なかなか厳しいです。

山田委員 これで働きに行こうという親は増えるでしょうね。

委員長 ではよろしいですか。

委員 (承認)

委員長 報告事項についてお願いします。

部長 (平成27年度当初予算要求について説明)

委員長 次の報告事項についてお願いします。

参事 (綾部市中学3年生進路希望状況について説明)

委員長 では、事務連絡をお願いします。

飯室課長 (平成27年度綾部市立幼稚園入園児の募集について説明)

山西課長 (ふゆのつどい、ほんでほんで通信、パオだよりについて資料に基づき説明)

村上課長 (市民駅伝・小学生駅伝、市民合唱祭について説明。)

参事 それでは、昼食の後、12時50分に市役所を出発をし上林小中学校へ向かいます。そのあと、午後3時から綾部市中学生英語サミットを参観していただきますので、よろしくをお願いします。

委員長 次回は12月22日(月)定例の教育委員会議と入学支度金の面接を行います。

5 委員署名

平成26年11月28日

署名委員

署名委員

委員長